

令和2年度岩倉市当初予算案について

1 全体の特徴

市長就任後、1期目最後の4年目の年となります。これまでの3年間、マニフェストに掲げたまちづくりの目標「住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち」とこれを実現するための政策5本柱の推進や様々な行政課題に向き合い、市民の皆様との対話の機会を大切にしながら企業誘致や健幸政策、小中学校への空調設備設置、安全安心カメラ設置、名鉄石仏駅の東側駅舎の建設など数多くの事業を実現、または軌道に乗せてきました。

令和3年は、市制施行50年という本市にとりましては大きな節目を迎えます。市制50周年記念のキャッチフレーズや記念ロゴが決定し、令和2年度には「市民の夢 協えるプロジェクト」、「いわくら名産品（お土産）開発事業」等を進めてまいります。また、最終策定年度となる第5次岩倉市総合計画は、今後も市民の皆様の声聞きながら、持続可能なまちづくりを実現するための実効性のある計画としていきます。平成30年12月「健幸都市宣言」を制定後、五条川健幸ロードや健康器具の整備事業に取り組んできましたが、令和2年度は健幸づくり条例の施行に伴い、健幸づくりシンポジウムを開催するとともに、本市が取り組む食育や運動等の健康づくりを推進するため、情報発信できる事業所を「岩倉市健幸情報ステーション」として登録します。また、快適な生活環境を確保すること等を目的とした路上喫煙等を規制するための条例制定に向けて検討します。企業誘致関連では、引き続き、下田南遺跡の埋蔵文化財の発掘調査を実施するとともに、土地開発事業に必要な配水管布設工事や工業団地内での土地の測量等を実施します。その他、岩倉北小学校屋内運動場等複合施設整備に係る実施設計、旧学校給食センター跡地の「夢さくら公園」整備工事、名鉄石仏駅の東側駅舎の建設に併せた道路改良工事を実施していくほか、名古屋鉄道が実施する同駅西側駅舎のバリアフリー化事業の費用を一部負担します。また、五条川小学校調整池導水管設置工事の実施、さらに継続して実施している岩倉西春線道路改良事業、桜通線街路改良事業、石仏公園整備事業、上水道基幹管路耐震化工事等の都市基盤整備にも多くの予算を配分しています。

一般会計と4つの特別会計、上・下水道事業会計を含めた予算総額では、前年度比1.5%増の合計273億4,391万7千円となっています。

2 一般会計

令和2年度一般会計予算額は159億6,000万円で、令和元年度当初予算157億円に対し、2億6,000万円、1.7%増と過去最大を更新しています。

歳出の増減を目的別で見ますと、民生費の増額（前年比2億7,905万2千円、4.2%増）が最も大きくなっています。これは、幼児教育・保育の無償化による子育てのための施設等利用給付事業、高齢化による介護給付費や後期高齢者医療費、障害者自立支援給付費や認定こども園施設型給付等事業等の社会保障関係経費の増が要因です。次いで増額となる総務費（前年比1億8,748万9千円、10.9%増）では、市役所庁舎に係る中央監視装置の更新や屋上防水工事の実施、ふるさといわくら応援寄附金事業の増が要因です。それに対して、大きく減額となる教育費（前年比△2億5,917万3千円、13.6%減）では、岩倉中学校北館給排水衛生設備工事や旧学校給食センター取壊工事の終了、私立幼稚園就園奨励費補助金の減等が要因です。また、衛生費では、小牧岩倉衛生組合負担金や予防接種事業等の増による増額、商工費では、川井野寄工業団地への配水管布設工事や代替地提供者等奨励金の皆増による増額、さらに土木費では、継続事業となる岩倉西春線道路改良事業、名鉄石仏駅等整備事業、桜通線街路改良事業、夢さくら公園整備事業の事業内容の違いにより増額となっています。一方、消防費では、消防ポンプ自動車の更新の終了等により減額、農林水産業費では、土地改良事業等の減による減額となっています。

歳入 市税68億3,900万円（前年度比2,510万円増、0.4%増）

内訳 個人市民税28億9,530万円（前年度比3,900万円増、1.4%増）

法人市民税2億5,170万円（同4,730万円減、15.8%減）

固定資産税27億9,840万円（同2,620万円増、0.9%増）

軽自動車・たばこ・都市計画税8億9,360万円（同720万円増、0.8%増）

3 特別会計等

・ 国民健康保険特別会計（当初予算の概要4ページ）	総額	4,032,277 千円
・ 土地取得特別会計（当初予算の概要9ページ）	総額	10,063 千円
・ 介護保険特別会計（当初予算の概要10ページ）	総額	3,209,320 千円
・ 後期高齢者医療特別会計（当初予算の概要17ページ）	総額	718,060 千円
・ 上水道事業会計（当初予算の概要19ページ）	総額	1,288,673 千円
・ 公共下水道事業会計（当初予算の概要23ページ）	総額	2,125,524 千円

4 第4次岩倉市総合計画の基本目標ごとの新規・重点施策

○安心していきいきと暮らせるまち（健康・福祉）

事業一
覧頁

☆ ① 健幸情報ステーション登録事業	341 千円	1
☆ ② 健幸づくり条例啓発事業	550 千円	2
☆ ③ 新生児聴覚検査費助成事業	2,318 千円	3
☆ ④ 20歳節目歯科健康診査事業	325 千円	4
☆ ⑤ 訪問歯科健康診査事業	253 千円	5
☆ ⑥ ロタウイルス感染症定期予防接種事業	7,124 千円	6
☆ ⑦ 子育てのための施設等利用給付事業	177,072 千円	7
☆ ⑧ 特定健康診査受診勧奨業務委託事業（国民健康保険特別会計）	4,000 千円	9

○自然と調和した安全でうるおいのあるまち（環境・防災防犯）

① 夢さくら公園整備事業	87,480 千円	10
☆ ② 自然生態園八つ橋架け替え修繕	5,412 千円	11
☆ ③ （仮称）路上喫煙等規制条例制定業務	545 千円	12
☆ ④ スプレー缶等処理事業	797 千円	13
☆ ⑤ 国土強靱化地域計画策定事業	9,600 千円	14
⑥ 雨水地下貯留施設等整備事業（公共下水道事業会計）	70,866 千円	15
☆ ⑦ 高齢者後付け安全運転支援装置設置補助事業	1,920 千円	16

○豊かな心を育み人が輝くまち（生涯学習・教育）

① 下田南遺跡発掘調査事業	268,179 千円	17
② 市民体育祭委託事業	5,260 千円	18
☆ ③ 総合体育文化センター外壁全面打診調査	2,035 千円	19
④ 岩倉北小学校屋内運動場等複合施設建設事業	59,724 千円	20

○快適で利便性の高い魅力あるまち（都市基盤）

☆ ① ふれ愛タクシー事業	15,228 千円	21
② 岩倉西春線道路改良事業	96,102 千円	22
③ 名鉄石仏駅等整備事業	126,144 千円	23
④ 定住促進事業	9,182 千円	24
⑤ 橋梁長寿命化事業	55,610 千円	25
☆ ⑥ 経営戦略策定事業（上水道事業会計）	9,812 千円	26
⑦ 基幹管路耐震化事業（上水道事業会計）	120,000 千円	27
⑧ 五条川右岸公共下水道建設事業（公共下水道事業会計）	711,228 千円	28

○地域資源を生かした活力あふれるまち（産業・観光）

☆ ① 高品質米生産機械整備支援事業	11,910 千円	29
② 企業庁土地開発関連事業	77,180 千円	30
③ 桜維持管理事業	9,583 千円	31
④ シティプロモーション事業（市制50周年記念映像作成）	2,632 千円	32

○市民とともに歩むひらかれたまち（協働・行財政運営）

☆ ① 外国人サポート窓口設置事業	818 千円	33
☆ ② RPA等導入事業	2,425 千円	34
③ 第5次総合計画策定事業	8,902 千円	35
④ 市制50周年記念事業	3,241 千円	36
☆ ⑤ 議事録作成支援システム導入事業	834 千円	38

注： ☆印は新規事業（令和元年度当初予算時比較）